

科目区分	専門教育科目	授業科目名	解剖生理学			科目コード	26S301	担当者	井上 靖久			担当形態	単独
対象学科・コース	生活創造学科 栄養士コース	配当年次	1年次	開講学期	秋学期	単位数	2	必修・選択の別	選択	免許・資格要件	栄養士必修		
授業形態	講義	履修条件									教育職員免許法施行規則に定める科目区分等	科目区分	
実務の経験を有する教員担当科目		実務の経験内容及び科目との関連									科目に含まれることが必要な事項		

授業の主題	人体の構造と基礎を論理的に理解し、その両者が緊密に相関していることを理解する。また健康の維持の為に環境の変化に対応していることも合わせて理解する。	課題等への対応 (フィードバックの方法等)	前回の要点に関する質問を行い、その場で解答・解説を行うことで理解の定着を図る。
授業の方法	毎回、最初にその日の講義の講義の目標を示す。 毎回、最後に講義の要点のまとめを行う。 毎回、前回の重要点を質問する。	アクティブ・ラーニングの実施方法	

回数	授業計画	事前・事後学修	回数	授業計画	事前・事後学修
第1回	細胞と組織	細胞内小器官を予習し、4大組織について整理を復習する	第9回	消化器Ⅰ 消化管	咀嚼と嚥下について予習しておく
第2回	体液	細胞内液と外液の意味を予習し、4大組織の整理と理解のために復習する	第10回	消化器Ⅱ 付属器	胃と小腸の動きを復習してまとめる
第3回	血液	血漿の組成と血液細胞について確認の復習をする	第11回	排泄と酸塩基平衡	ネフロンを図とともにまとめる復習をする
第4回	赤血球と酸素解離曲線	復習として酸素解離曲線を作図し、説明できるようにする	第12回	内分泌	各ホルモンの産生臓器・標的・作用を表にまとめる復習をする
第5回	白血球と免疫	白血球の分類を予習しておき、獲得免疫について復習する	第13回	生殖	性周期について理解の確認をするための復習をする
第6回	心臓の構造と機能	刺激伝道系について復習しておく	第14回	中枢神経	脳の種類を調べておく
第7回	循環と血圧	血管の分類を予習し、血圧の調節について復習する	第15回	抹消神経	脳神経と脊髄神経をまとめる復習をする
第8回	呼吸器	呼吸の調節について復習する			事前・事後学修時間 (分/授業1回)
					180分/授業1回

教科書 [書名/著者名/出版社]	人体の構造と機能①解剖生理学 ナーシンググラフィカ最新版/メディカ出版	受講生へのメッセージ	健康の維持や病気の話題に直面した時、理解しようとする姿勢が大切です。
参考書 [書名/著者名/出版社]	なし		

